

2013年7月15日(第12回)

2013年度JLA中堅職員ステップアップ研修(2)

領域:情報資源管理

Webサービスの設計

安形 輝(亜細亜大学)

## ウェブサービスの設計

ガイダンス(支援システムの概要)

PC パソコンを用いた演習

GW グループワーク

### (1) ウェブサービスとは

・ウェブサービスの基本

ウェブサービスの仕組み(HTTP、URL、HTML)はシンプル

・メディア利用の基本、検索エンジン経由利用

・広報手段、情報(コンテンツ)提供手段

PC 充実した図書館サイトの事例の紹介

GW 良い図書館サイトは何から構成されているか?

### (2) 図書館サイトの構築と評価

\* 充実した図書館サイトを構築するために

・PDCAサイクルの確立と対外アピールの重要性 次回までの課題

費用対効果、費用対便益

予算獲得のために プレゼンテーションの重要性

費用低減のために OSSとその運用

・アクセスしやすさとコンテンツの充実

\* アクセス可能性の向上

・検索されやすさの向上

SEO(検索エンジン最適化)

ロボット排除プロトコル

URLの変更

PC 検索されやすい図書館サイト

GW 検索されやすい図書館サイトを作るには?

・応答性能の向上

セキュリティと負荷

- ダウンしないために(クラウドなど)
- ・わかりやすいサイトのために
  - 二大コンテンツ: OPAC と利用案内
  - アクセスログ 遷移分析、外部サービス活用
  - ユーザビリティ調査
  - ガイドライン(JIS X 8341-3:2010)
  - ユニバーサルデザイン(利用者別対応: 児童、障害者、外国人など)
  - 機械可読性の向上 API の提供
- \* コンテンツの充実
- ・電子書籍、国立国会図書館デジタル化資料
- ・外部サービス、コンテンツ活用 マッシュアップ
- ・API 提供
- \* コンテンツの提供方法
- ・サービスごとに別インタフェース ディスカバリー・インタフェース

### (3) 図書館サイト運営における課題

- \* 館種別課題
- ・公共図書館
  - 公共図書館の使命とウェブサイト
- GW 図書館サイトでどのようなコンテンツを提供すべきか
  - 読書事実を守る 利用者情報の活用
- ・大学図書館
  - 非来館型サービスの拡大 = ウェブサイトの充実
  - 電子ジャーナルの利用統計、アクセスログ
- \* SNS の活用と課題
- ・Twitter や Facebook における情報提供、広報

### (4) まとめ

- ・ウェブサイト運営の透明化と対外アピールの重要性
- ・アクセスできないウェブサイトは意味がない
- \* 課題
- ・図書館ウェブサイト運営サイクル、アクセスしやすさ、コンテンツの充実度等の点から評価する。十分でない側面も含め、プレゼンテーション資料の形でまとめてくる。
- ・各自の持ち時間は3分間としてプレゼンテーションを行う。